

電機 OKAYAMA

No.52

発行  電機連合
岡山地方協議会

〒709-0893 岡山市東区東平島1360番地
(パナソニックAVCネットワークス労働組合内)
TEL 086-297-3805
FAX 086-297-3806
E-mail : denki.okayama@jeiu.or.jp

第20回

電機連合岡山地協定期大会を開催

●とき 2015年9月11日(金) ●ところ メルパルクOKAYAMA



議長挨拶

2015年9月11日(金)『メルパルクOKAYAMA』において電機岡山地協第20回定期大会を開催しました。来賓には、電機連合本部より



満場一致で採択

矢木書記次長、連合岡山より金澤会長、民主党岡山県連より高原代表代行にご臨席いただき、代議員・役員を含め、計31名が出席し、2014年度の経過報告(活動・決算)、2014~2015年度運動方針の補強、地協結成20周年記念行事に関する件、2015年度予算など、全ての議事が満場一致で可決承認されました。また、定期大会にあわせ第8回OB連絡会総会を開催しました。

ご来賓の方々



電機連合本部
矢木 孝幸 書記次長



連合岡山
金澤 稔 会長



民主党岡山県連
高原 俊彦 代表代行



大会役員



山崎 晃一
大会書記長



議長団
枡形 将生・鈴木 勇 両議長



久津間 崇行
資格審査委員長



太田 晋次
議事運営委員長





皆さん、こんにちは。電機連合岡山地方協議会の第20回定期大会に、各加盟組織を代表され、ご参集いただきました大会代議員の皆さん、大変ご苦勞様です。

昨年の大会では、事業移管に伴う加盟組合の解散という大変厳しい現実を目の当たりにし、地協としての存在意義や価値について、それぞれ思いをもつスタートになりました。年末には、大儀のなき衆議院解散総選挙が行われ、全国的には与党に圧倒的に打ちのめされる中で、連合岡山・民主党岡山県連との連帯により、2選挙区での推薦候補者支援の取り組みを行い、ともに議席を死守することが出来、その後の統一地方選挙とあわせ一定の成果につながったものと考えます。

そして、大会中も意見として補強をいただいた、ふれあいイベントやゆとりイベントでは、加盟組合の多くの組合員とご家族にご参加いただき、参加者の期待とよろこび、さらなる可能性を実感する機会にもなりました。さらに、変化の渦の中にあっても、組織を持続的に発展させるためのリーダーシップと革新的思考について学びあうなど各種研修会・会議開催を通じ、役員・委員の人材育成支援、情報共有の場も積極的に提供することができたと考えています。

加えて、2015総合労働条改善闘争、地域・産業における最低賃金をはじめとする労働条件改善の取り組みにも、連合岡山、他産別との連携のもと、継続的に取り組みを行ってまいりました。しかし、電機産業に働き、岡山の地で暮らし、この国に生きる、私たち自身また家族の不安や心配ごと、課題は決して、少なくありません。

20期運動の重点

そういった環境認識の中で、岡山地協20期の運動については、この組織規模を活かし、加盟組合にとって求められる「頼りがいある産別活動」について、オープンな議論を行いながら、挑戦を続けていきたいと考えています。その中から、岡山地協がとりわけ重点をおいて取り組む2点の活動について、申し上げたいと思います。

ひとつは、「組織強化・組織拡大」の取り組みです。

20年目を迎える今期については、引き続き、日常活動とも言える幹事会の充実、本部-地協間、他産別との連携による組織としての足腰を強化すると共に、20周年の節目

としての各種イベントの企画・開催を通じた一体感を高めつつ、そしてさらには、持続可能な組織体であるために、新たな仲間づくりについても、粘り強く継続的に取り組んでいきます。

もう一点は、「地域・社会対策」の取り組みです。私たちは、誰もが生き活きと働くことができる社会をつくりたい。また将来不安をなくすための社会保障をつくりたい。そして次世代を育む安心・安全な地域社会をつくりたい。その実現のためには、企業の労使間を超えた政策制度の取り組みが不可欠です。電機連合は来年7月に予定される第24回参議院議員選挙において、私たちの職場から「矢田わか子」を組織内公認候補として擁立します。

今後、支持拡大の取り組み期間に入りますが、加盟組合では、それぞれご苦勞いただくこととなります。なぜ、労働組合が政治に取り組むのか?、なぜ、彼女なのか?、何を、実現したいのか?そのような声が出てきたときには、絶好のチャンスでもあります。私たちが実現したい政策について、しっかりと職場と向き合って理解を深めていただければと考えます。また、加盟組合間の取り組みについては、それぞれ違いはある中でも、共通する課題やその解決策・アイデアについては期を逃さず、地協内で共有・展開していきたいと考えております。

皆様方のご理解と力強い推進をお願いします。

先程来、申し上げます地協20年目を迎えるにあたり、結成時より大事にされる「連帯の絆」の精神、その意味について、考えることも多くなりました。議案書や活動の記録を振り返り、今後に向けた運動のあり方を思うときに、改めてこの言葉の真意に触れたような気がします。

この言葉は、これまで、地協の活動、組合間、役員・組合員同士、組織の内側に向けて使われる機会が多かったと思います。当然、起点は、地協の仲間同士の絆の強さは、それに変わりはありませんが、今後の未来に向けて、私たちの役割・存在価値を發揮していくという視点で考えると、単にそれだけの意味に留めておくのではなく、例えば、地域の中で未加盟の組織、産別組織、各級議員、など、地協の「連帯の絆」は外に向かうことで、さらにその価値を高め、次の10年、その先の10年といった将来を築くために重要な価値観であると考え次第です。20期の運動においては、地協の未来に向けた「連帯の絆」、そういった視点からも、力強く各領域の取り組みを進めて参りたいと考えます。

最後になりますが、向こう1年間、「みんなで動いて、未来を変える。」本日は、そのスタートにしていきたいと考えます。そのためにも、代議員の皆さんの真摯で、活発な議論をお願いし、岡山地協を代表しての挨拶とさせていただきます。

共に頑張りましょう。ありがとうございました。

第1号議案への質問・意見・要望



PIDU津山支部
中西代議員

第1号議案2014・2015年度運動方針の補強では、PIDU津山支部中西代議員より、「くらしの法律相談」の取り組みについて、相談件数が減少していることで、効率的な運用を含め、今後のあり方を検討していくとあり、電機本部の補強内容にも、契約方法の見直しを実施しま

すとあります。具体的な効率運用の検討のイメージなどあればお聞かせ願いたい。加えて津山支部では相談が年間2件から3件の件数で、組合員の不安解消につながる相談窓口となっており、検討にあたっては効率重視で、相談者が相談しにくい仕組みにならないようにしていただきたい。との質問・要望がありました。執行部からは顧問弁護士との契約内容について、年間一律金額の契約から、年間基本金額と月件数による契約に変更し、効率を図り受付・相談・対応等については従来と、何も変更はないとの答弁がされました。

電機連合岡山地協第8回OB連絡会総会を開催

第20回地協定期大会に合わせ、第8回OB連絡会総会を開催しました。連絡会総会には12名のご出席をいただき、向こう2年間の役員を確認するとともに、現役役員との懇親・交流をしっかりと深めていただきました。



電機連合 岡山地協 第8回OB連絡会総会

2015年～2016年度 代表世話人

氏名	出身組織名
河原博之	パナソニック A V Cネットワークス労働組合 岡山支部
福原満夫	パナソニック デバイス労働組合 津山支部
中村修治	パナソニック A V Cネットワークス労働組合 作州支部
山形進一	オムロン労働組合 西部支部

くらしの法律相談

こんな方はぜひご相談下さい!

- *交通事故で保障問題が起ってお困りの方
- *遺産相続で税金や相続関係でお困りの方
- *借金等、金銭問題でお困りの方
- *土地・建物の売買でトラブルが発生し、お困りの方
- *離婚問題等、夫婦・親子関係でお困りの方
- *その他、日常生活でお困りのこと何でも結構です。

※『相談』は基本的には無料ですが、『相談』以上の実務になった場合は、弁護士との個別契約となり、費用の自己負担が必要となります。

【電機岡山地協 顧問弁護士】河田英正 弁護士

住所：岡山市北区弓之町2-15 弓之町シティセンタービル3F

河田英正法律事務所

電話：086-231-2885 FAX：086-231-2886

電機連合ハートフルセンター

一人で悩みを抱えずに
相談してみませんか?



専門医やプロのカウンセラーから
無料で適切なアドバイスを受けられます
月曜～金曜(土・日・祝、GW、夏季・年末年始を除く)
16:00～20:00まで受付

フリーダイヤル・固定電話 (通話料無料)

0120-331556

携帯電話 (通話料有料)

03-3455-4120

電機連合ハートフルセンター

あなたと動けば、未来は変わる。

「働く・暮らす・育てる」の3本を柱に、
みんなが安心して暮らせる政策を実現します。



【^やた 矢田わか子、3つの「やります！」

1. 働く「誰もがイキイキと働ける社会」づくりに挑戦します！

- ◎ あらゆる人が、生涯にわたり安定した雇用の中で、やりがいを感じて働き続けられる社会をつくりまします。
- ◎ その人らしく働くことができる、多様性を重視した雇用の仕組みをつくり「働きの輪」を広げまします。
- ◎ 非正規労働や若者の雇用などの問題を、将来の日本を見据え改善してまします。
- ◎ 長時間労働などを解決し、家族と過ごす時間や地域とのつながりの時間を持つことにより、豊かな毎日をおくれるよう、ワーク・ライフ・バランスを推進してまします。

2. 暮らす「将来にわたって暮らしを支える社会」を実現してまします！

- ◎ 公助と共助を組み合わせ、「暮らし」を社会や地域全体で支える「支え合い・助け合いの社会」をつくりまします。
- ◎ 少子高齢化の進行をふまえ、将来の不安がない社会保障制度の仕組みをつくりまします。
- ◎ 電機産業の技術を活かして、医療・介護の仕組みの改善や、安全・安心な地域づくりに貢献してまします。

3. 育てる「子どもを健やかに育てられる社会」をつくりまします！

- ◎ それぞれの地域にあわせた、子育て支援の仕組みをつくりまします。
- ◎ 就学費用の援助や奨学金制度の充実などを通して、将来の担い手である子どもたちが、公平に学べる社会を実現してまします。
- ◎ 子どもたちの健やかな成長と自立を支えるセーフティネットを充実させまします。
- ◎ 子どもたちへ、未来へ、美しい地球環境を引き継ぐため、地球温暖化対策や資源の有効活用など、環境問題に取り組まします。

矢田わか子は必ず力になります

「矢田わか子」さんに電機連合、電機産業を代表して国政に挑戦する決断をしていただきました。全く違う世界に飛び込んでいくという、この決断は並大抵のものではないことは皆さんにもご理解いただけたと思います。ご本人が決断された最後の思いは「電機連合の皆さんを信じている」ということではないでしょうか。

そのご本人の決断に我々は、当然具体的な形で応えなければなりません。プロフィールにもあるように、矢田さんはチャレンジャーとしては申し分のない経歴、経験の持ち主であるとともに、電機連合として初めての女性の擁立であり、期待感が高まっています。

電機連合は組織の総力を挙げて、皆さんのご支持のもとに「矢田わか子」さんの挑戦を支持してまいりますのでよろしくお願ひします。

電機連合 中央執行委員長 有野正治

矢田わか子プロフィール

PROFILE

昭和40年(1965年)9月生まれ 大阪府寝屋川市在住 夫、一男の3人家族。
趣味は、料理・ガーデニング・読書。
好きな言葉は、「意志あるところに道はひらける」。
出身地：大阪府大阪市
学 歴：大阪府立寝屋川高等学校卒

【略歴】

1984年 松下電器産業株式会社〔現パナソニック株式会社〕入社
2000年 松下電器産業労働組合 中央執行委員
2014年 パナソニックグループ労働組合連合会 副中央執行委員長（現在に至る）

●電機連合 男女平等政策委員長／関西学院大学 非常勤講師などを歴任
現在、電機連合共済センター理事／電機連合 政治委員会委員・国際委員会委員